

イタリア巡礼とルルドへの旅  
2016年5月17日～5月27日

ルルドへは今まで何度も行こうとして、行けなかったところ。今回松原教会で巡礼のパンフレットを手にした時、これだ！行こうと即決。ただヨーロッパはテロの危険性があるのが気になったが、もしテロに会えばこれも神の計画と割り切って参加。

旅程を見たら、とてもハード、高齢の私にはとても無理かとも思われたが、巡礼だからと少々の辛さには耐えようと決心する。

5月17日早朝成田空港へ。早速今回の東京グループの指導司祭ガブリ神父様にお会いする。全員で10人とのこと、添乗員の予定だった平井さんが腰痛のため添乗不可とのこと。私が旅行業のことを少しは分かるということで、私にアムス合流のところまでの添乗業務を仰せつける。急に責任が重く感じられる。KLMに乗るとクルーがとても親切、その上お食事とても美味しい。機上で楽しむ。アムスで関空グループと合流。

松村代表にお会いして、バトンを渡しホットする。今回の巡礼は総勢44名とのこと、司祭5名。団長金神父様、添乗員福田さん、巡礼の会長松村さん、看護婦の佐藤さん。ローマには19時45分到着まだ空が明るい。久しぶりのローマに興奮を覚える。ホテルへ向かう。関空からの先発隊はすでにホテル着とのこと。鍵を貰い。バンタン・キュー。

5月18日バチカンにて教皇様謁見の場所取りのため、8時15分にバスで出かける。大勢の人達がすでに集まっている。10時30分パパ様がお出ましになる。白いオープンカーに乗って動き回って下さる。皆歓喜して総立ちになる。先ずこの巡礼でパパ様に会うのが大きな目的だったので、安堵する。昼食後またバチカンへ戻り特別聖年のために開かれた扉をくぐる。その後サン・ピエトロ大寺院の中で、ゆっくり祈る時間がとれたのは良かった。



同行司祭5名  
団長金神父様



東京グループガブリ神父様  
総勢10名

18時からイエズス会本部ジェズ教会にてプライベートミサ。ここで友人に会う予定だったので探す、見当たらない。ホテルへ戻ると部屋にメッセージとお土産があった。急用のため会えないとのこと残念。

5月19日サンジョバンニ・ロンド巡礼。ここは空気が綺麗で、元気が出るようなところ。この高台の丘にパドレ・ピオは病院を作られた。聖域内巡礼後サンタ・マリア・デッレ・グラチエ教会にてプライベートミサ。パドレ・ピオと一緒に働いたことのあるパドレがピオ様のことを話して下さる。長崎にもいらしたとのこと。そういえば聖心時代カプチーン会のゼノ神父様に何度もお目にかかったことを思い出した。ピオ様が愛用していた手袋と十字架で祝福を受ける。



エビギジションの中、2年前に建った



病院前の下の広場で

5月20日サント・エルビデイオ親善訪問

日本から嫁がれた方がいらして、日・伊の橋渡しをしてくださっている。その信徒の皆様が我々を大歓迎してくださり、ミサ後美味しいイタリア料理をふるまってくくださる。イタリアのそれぞれの家庭の味がして、大感激。感謝、感謝でした。

5月21日アッシジ巡礼

サン・フランチェスコ修道院でのミサ後、巡礼。21年前にアッシジに3泊していたので懐かしい感じがした。プライベートのミサに預かれたのは幸い。

800年の歴史ミゼリコルディア（慈悲の組）訪問

ミゼリコルディアはボランティア団体。そんなに古くから組織されたボランティア団体があるとはとても考えられないこと。日本でも隠れキリシタンはお互い助け合って慈悲の組があったと聞いた。それにしても規模の大きいこと、救急車だけでも数え切れないくらい沢山ある。職員もいるとのことだが、ほとんどがボランティアとのこと。丁度我々がいるときに救急車が出勤して行った。日本なら消防署が救急を担当しているのに。その他災害時のために4万人分の食糧やテントの備蓄があるという。ここでの災害は主に水害とのこと。確かにヨーロッパに於いては、水害が多いように思われる。お葬式も取り扱っていて、今までは土葬が多かったが、この頃は火葬を希望する人が増えていて、なお散骨希望も多

いとのこと。またまたピザやケーキなど沢山の飲み物で歓待して下さる。



ボランティアの方が歓待して下さる



壁に人間としてしなければならないことが書かれていた。添乗員の福田さんが通訳

5月22日フィレンツェ巡礼

何と言っても、ドウオモでごミサに預かれたことは最高の幸せ！巡礼で行った5人の神父様とイタリアの神父様2人でのイタリア語による共同司式。



ドウオモの前にて友人と



サンタ・マリア・デル・フィ  
オーレ大聖堂にてごミサ

5月24日ルルド巡礼

21時からのマリア・プロセッション（ろうそく行列）参加

各国から大勢の人が訪れている、お祈りもいろんな国の言語でなされる。日本語はない。

5月25日ルルド巡礼

朝から沐浴に行く、ボランティアの人達の助けで首尾よく沐浴出来る。感謝！

その後ベルナデッタの生家、カショー（牢獄）を見学。3時からルルド小教区教会にてミサと『聖母マリアに捧げるコンサート』福田さんの素晴らしい歌声。

今回の巡礼はなんとお恵みに満ちたものかと心から感謝！いつくしみの心を皆に！感謝！

2016年5月大野行子